

糸田町議会だより

第19号



▲ 昭和29年糸田駅舎落成式

もし写ってる人や知ってる人がいましたら議会事務局(電話26-4353)までお知らせくださいね。



たよりちゃん

12ページの放送部QRコードがあるよ!



ギカイくん

9月定例会 おもな内容

- 執行部紹介 2P
- まちはどうなっしょうと 3P
- 一般質問(町政を問う) 4~8P
- 委員会審査 10~11P

まちは どうなっちょうと



新築された
宮床団地集会所

(9月19日撮影)

12月上旬完成
予定だよ!



小学校



中学校

エアコン設置、
熱中症対策すすむ

中学校の
クーラーは
レンタル

貴船道路ハンプ



交通量が
減少した
かな?



執行部



教育長
福澤 秀昭



町長(執行長)
佐々木 淳



副町長
森下 慶治



総務課
電話26-1231

課長 谷川 雅浩

主な仕事

- 消防・防災・交通安全対策
- 職員的人事・給与
- 財政・町財産管理
- 選挙管理委員会

税務課
電話26-1233

課長 安友 雪子

主な仕事

- 各種の町税賦課徴収
- 固定資産の評価
- 債権対策班(税等の未納者対策)

住民課
電話26-1235

課長 河端 高博

主な仕事

- 国保・年金・戸籍
- ゴミ・衛生
- 保健センター事業

福祉課
電話26-1241

課長 平 直修

主な仕事

- 生活保護・介護・高齢者・障害者福祉
- 児童福祉・保育所
- 隣保館・社会福祉センター事業

土木課
電話26-1242

課長 田平 和郎

主な仕事

- 土木・道路・河川・鉞害
- 労働対策事業
- 国土調査

建築課
電話26-4020

課長 長尾 浩昭

主な仕事

- 公営住宅の建設、処分、管理
- 建築関係

地域振興課
電話26-4025

課長 加治 昭生

主な仕事

- 商工業・農林業
- 観光・産業の活性化
- 総合開発計画等

水道課
電話26-1755

課長 田中 浩一

主な仕事

- 水道事業全般

町立病院
電話26-0111

事務長 谷口金次郎

主な仕事

- 病院事業
- ・外科・内科
- ・小児科
- ・リハビリ

教務課
(学校教育・社会教育)
電話26-3788

課長 村上 一志

主な仕事

- 学校教育・社会教育
- 町民会館の運営、管理
- 人権教育、同和教育

議会

糸田町議会議員

- | | |
|--------|-------|
| 井手元 正人 | 早麻 章三 |
| 中原 昭蔵 | 谷口 輝昭 |
| 山田 陽一 | 松岡 久 |
| 竹田 照美 | 村上 秀二 |
| 小嶋 康子 | 城島 信幸 |
| 田中 隆之 | 松瀬 征行 |

議会事務局 電話26-4353

主な仕事

- 議会事務全般
- 監査事務全般



局長
田崎 明夫



係長
大原総一郎



まつせ 松瀬 まさゆき 征行

答 平成29年12月末数値で75歳以上の高齢者は1,645人、運転免許保有者数は541

問 高齢者の交通不便をなくす町づくりとして高齢者の移動手段確保の政策を問う。本町の75歳以上の実態について。

問 高齢者交通制度を研究するプロジェクトの設立について

答 行政主導の立ち上げは利用者サイドの声が聞こえ交えた会議が重要だ



人、29年度内の自主返納者数は18人だ。

問 日常生活を安心して暮らせる本町の交通基本政策について。

答 糸田を含む田川8カ市町村の交通の便を図る為、福祉バスでなくコミュニティバスを今8カ市町村で協議中。

町政を問う!!



9月定例会では、4人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。
質問と答弁を要約した内容は5ページから8ページです。

般 質 問

松瀬 征行 (5ページ)

- 高齢者交通制度を研究するプロジェクトの設立について
- 本町の「防災・減災」の強化の取り組みについて
- 「防災士」を育成し防災組織の強化の必要性についての考えは
- 避難所運営マニュアルは避難が長期になれば、母子保護施設等対応上必要である

松岡 久 (7ページ)

- 糸田町コミュニティステーションの目的
- ICT教育に関する取り組みを問う

山田 陽一 (8ページ)

- デリバリー弁当給食について
- 置き勉強道具(置き勉)について
- 学校給食の地産地消の取り組みを積極的に進めていただきたい

小嶋 康子 (6ページ)

- 道の駅に子どもの遊び場設置
- 災害から命を守る対策推進
- 町民体育館、文化会館統合化の計画町民のニーズ聞きとりなどあるのか
- 町民プールの跡地はどうするのか

※一般質問／議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、要約したものを掲載しています。

執行部	総務課	地域振興課	住民課	福祉課	税務課	水道課	建築課
	土木課	教務課	町立緑ヶ丘病院				

問 本町の「防災・減災」の強化の取り組みについて

答 住民の生命財産を守る行政の責務は重要努力する

問 本町の「地域防災計画」の改定の必要について。

近年の異常な気候変動が続く中、土石流発生等で被害拡大となっており、避難情報の伝達方法等防災計画の見直しをさ

答 県からの具体的な改正の助言等が必要に応じて本町の地域防災計画の改正を検討する。

問 本町の西日本豪雨に関連して。

7月上旬本町ももう一日降り続きますと中元寺川が氾濫する危険があった中で、「集中豪雨」に対しての取り組みについて

答 7月6日災害対策本部を設置。気象

問 被災状況と対応について。

答 道路冠水が10件、床下浸水が8件、役場消毒対応は6件だ。

問 避難人数と避難所名および避難支援者の対応について。

答 文化会館75名、町民会館37名、東部避難所25名、小学校体育館23名、町民体育館13名、住民センター4名、中学校体育館3名計180名だ。行政に避難所への移送要請は、13件だ。他は地区役員、自主防災組織で移送された。

答 宮床、大熊、宮川、北区、南糸田、鼠ヶ池地区で冠水被害が発生した。排水門より川の水位が高くなる為の内水氾濫が

問 「防災士」を育成し防災組織の強化の必要についての考えは

答 防災士の育成は行政としての支援策等全国的な事例等を調査研究を要する

問 避難所運営マニュアルは避難が長期になれば、母子保護施設等対応上必要である

町政を問う



これも質問



まつおか ひさし
松岡 久

答 総事業費6千835万9千円、地域の触れ合いの場また、地域経済の活性化および文化的な町作りに寄与する

問 糸田町の駅舎は、平成7年4月に糸田町コミュニティステーション事業として建設された。事業の総事業費と目的を問う。

問 糸田町コミュニティステーションの目的

答 元気あふれるふるさと作りを推進する為

答 商工会に指導員がいる、今後は行政と指導員を通じてそういう方向に協議をして進めて行く。

問 もっとコミュニティステーションが活用できる方法を町長に問う。

答 糸田町コミュニティステーション設置および管理条例に基づき、指定管理者による管理で運用、指定管理先として糸田町商工会と契約し、設置および使用に関する規定により運用

問 明治30年から続いた歴史ある糸田駅舎コミュニティステーションは、現在どのような形で運用しているのか問う。

目的として設置された。

答 今後の道の駅周辺の道路整備、県道計画がある。それに伴い駐車場の位置が変更になるかもしれない。このことから、すぐにはいかない。年中利用

問 道の駅の敷地内に夏でも遊べる公園施設をつくってはどうか。集客アップにもつながると思う。遊べる施設があると、祖父母も孫を連れて買物ができる。小さくてもいいので徐々に規模を拡大しながら遊び場を考えてほしい。

答 県道計画で敷地変更が出るかもしれない今後検討

問 道の駅に子どもの遊び場設置



こじま やすこ
小嶋 康子

問 災害から命を守る対策推進

答 災害対応の検証をおこない今後にいかしていきたい



できる乳幼児施設等は、道の駅のさらなる集客向上にもつながると思う。種々の条件がそろえば事業化の計画を検討したい。

問 避難訓練の強化が必要。どんな災害が起きてみずは逃げるということが命を守ることにつながると思う。命を守る対策を問う。避難所運営ゲームHUGの活用、また、備蓄品の見直しで液体ミルクの備蓄をしてほしい。啓発活動のあり方も考えてほしい。敬老会やいとだ祭などの中で防災に関する啓発のコマーシャル的なことができないか。

答 避難訓練は行政区単位の取り組みが効果的である。HUGは、

避難所で起きるさまざまな出来事にどう対応していくかという模擬体験をするゲームで、避難所運営を学ぶにはすぐれた教材である。今後自主防災組織の再編と行政区長会を通じて活用していきたい。現在粉ミルクは備蓄しているが、液体ミルクは避難所生活の中では必要であると認識している。購入については検討したい。啓発活動のあり方については、講演会には高齢者は参加できない現状がある。敬老会、文化祭など多く集まる事業に防災啓発を取り込むことは大変有効である。各事業担当課と協議していきたい。今回、西日本豪雨では総計180名の避難者で多くが高齢者という中で



介助の必要な方もおられる過去の避難者数は和室のある文化会館、町民会館で十分対応できていたが、今回は体育館などの床張りへの避難所、体を横にしづらいと大変不自由な環境を強いることになった。トイレ等の生活環境が変わることへの不安から避難を拒むという事案が数件あった。改めて検証をおこない、今後の災害対応にいかしていきたい。

問 町民体育館、文化会館統合化の計画町民のニーズ聞きとりなどあるのか
答 プロポーザルによって設計の業者を募集。パブリックコメントで意見がある
問 町民プールの跡地はどうするのか
答 約2,000坪あり有効利用できる

問 ICT教育に関する取り組みを問う

答 プログラミング教育の環境整備を進める

問 教育のICT化に向けた環境整備4カ年計画の概要と予算内容について問う。

答 平成26年から4カ年において、

国においての予算措置で6千712億円、単年度で1千678億円の財政措置がおこなわれた。

問 予算に係る地方交付税の措置の状況を問う。

答 平成29年度で小中学校は570万、中学校は410万。

問 弓削田小学校は全年学全クラス合計17セットICT機器が設置、音声や色彩が鮮明で生徒が授業に集中してい



答 近隣で既にICT化が進んでいる、学力ではうちの方が上、

問題は学力を上げる為、周囲から学力が落ち込んでいれば私は今回教育施設の空調を見送ってICT化に向けての予算投入の方を優先している。共通の学力テストでかなり優位な位置に糸田町はある。今後はこの件については文科省あるいは県の方針に基づいて予算もついてくる。遅れることなく着実にこの普及も進めていきたい。平成32年、県の方針が予算とともに具体化するのを待たたい。

平成30年第3回糸田町議会定例会 (9月12日~9月20日)

Table with 4 columns: 件名 (Item Name), 結果 (Result), 詳細 (Details), 果 (Fruit/Category). Lists various council resolutions and decisions.

決算特別委員会 委員名簿



議長交際費

議長交際費 執行状況 (平成30年7月~9月)

Table showing expenses for the Chairman's social expenses, including dates, items, and amounts.

糸田町公式ホームページでも公開しています。

入札結果

Table with 5 columns: 工事名 (Work Name), 業者名 (Contractor Name), 予定額(円) (Estimated Amount), 金額(円) (Actual Amount), 落札率(%) (Bid Rate).

7月議会活動表 (July Council Activities Table) listing dates and topics.

8月議会活動表 (August Council Activities Table) listing dates and topics.

9月議会活動表 (September Council Activities Table) listing dates and topics.



やまだ よういち 山田 陽一

問 デリバリー弁当給食について

答 栄養価と量については糸田町の栄養士が指導

給食センター建替えにより、9月から来月5月の9カ月間、デリバリー弁当。学校給食法で、児童生徒の心身の健康な発達に資するものであり、かつ、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものとされている。栄養価が給食ののっとった基準に満たしているか。適正に子どもたちが食べているか。小学校低学年と中学生では給食一回に取る基準値が違う。エネルギーでは小学校低学年は530キロカロリー、中学生は830キロカロリー、また、カルシウム、ビタミン、たんぱく質と色々あるが、その年代によって摂取する基準値が全く違うが、同じデリバリー弁当で良いのか。

町給食センター栄養士と業者栄養士と打ち合わせをして献立を作成している。子どもたちの発達段階に応じた量を十分考慮してもらっているところ。100%給食と同じようにはいかないが近いようなものにしてもらうように栄養士に頼みたい。

問 置き勉強道具(置き勉)について

答 今後は検討していく必要がある

置き勉とは、児童生徒が登下校時の荷物を軽くするために教科書やノートなどの勉強道具を持ち帰らずに学校に置きっぱなしにすることをいう。最近ニュース等でも取り上げられている。小学生低学年のかばんの重さを調べれば平均で7・7キログラムで毎日登校していると統計が出ている。小学校高学年や中学生になると、さらに荷物が増えていく。健康被害も出てくる。そういった面

を軽減するためには、何らかの手は打たないといけないと考える。文部科学省でも置き勉を認めるように全国に通知を出している。町は、どういった取り組みを今までにしてきたか。

あるので小中学校で指導している。中学校では、5教科書は絶対に持って帰る。ただし、技術の道具や習字道具や絵具や体操服は置いて帰ってもいいようにしている。小学校は教科書、ノートを持って帰る。今後は検討していく必要がある。

町政を問う

平成30年度の一般会計9月補正予算で、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,513万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58億8,593万4千円とする。

総務文教振興常任委員会

総務文教振興常任委員会とは…

主に、総務課・税務課・地域振興課・教務課に関する事項を審査調査します。

(役場前)駐車場拡張工事測量設計委託料 約86万円

説明 庁舎前駐車場の県道側エントランスへの拡張工事設計委託料。

要望 県道側歩道に隣接する区画なことからも、駐車場との間にフェンスなどを設置し、安全管理を徹底してほしい。



防災拠点施設建築設計 委託料 約184万円

Q この防災拠点はどの辺に建てる予定か。

A 構想としているのは庁舎東側、プレハブ倉庫横の職員駐車場が建設予定地。



災害用備品(毛布、マット等) 購入費 約72万円

説明 今までは、町民会館等タタミの部屋がある避難所だけで、対応できていたが、西日本豪雨のように多くの避難者が床張りの避難所へ避難された時のために、マットや毛布等を購入するもの。



施設統合化設計業務委託料 約2,084万円

説明 体育館、児童館、老人作業所、文化会館の4施設の統合化に関わる設計業務委託料。

Q 4つの施設の機能、100%機能できるような構想になっているのか。

A 全部を相対的に見て、今後、業者等の知恵を借りながら進めていく。



荒廃森林整備事業特定 調査委託料 約82万円

説明 民有林で杉・ヒノキが植林をされた人工林の調査委託料。

Q 民有林だけが対象か。

A 国の所有、町の所有の山林は対象外となる。



女性農林漁業者の 活躍促進事業補助金 60万円

説明 今回、ふれあい市の加工部が味噌の保管のために保冷庫を県費補助金(補助率1/2以内)で購入するもの。



建設厚生常任委員会

建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・建築課・土木課・水道課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

子ども子育て支援事業 計画策定業務委託料 約196万円

Q これは来年度(平成31年度)から何年計画か。

A 5年計画となる。

Q 外部委託ではなく、職員ですることではないか。

A 教育、子育て支援の現状把握、ヒアリング調査等々かなりの事務量となるため、すべてをおこなうことは難しい。



岩下灌漑施設等維持費 (修繕料) 約105万円

説明 町内全9施設中、2カ所のポンプに不具合が生じ、設備復旧に当初予算の予算額をすべて支出しており、残り灌漑期間に各施設に不具合が発生した時に対応する予算がなくなったため。

Q 緊急に備えて準備しておくためのものか。

A そのとおり。

田川地区水道企業団の共同処理する事務の変更および 田川地区水道企業団規約の変更について(規約改正)

新旧対象表

改正後	改正前
<p>田川広域水道企業団規約 (企業団の名称) 第1条 この企業団は、田川広域水道企業団(以下「企業団」という。)という。 (企業団の共同処理する事務) 第3条 企業団は、次の各号に掲げる事務を共同処理する。 (1) 関係市町の水道用水供給事業の経営に関する事務。 (2) 田川市水道事業、川崎町水道事業、糸田町水道事業及び福智町水道事業の経営に関する事務 (企業団の事務所の位置) 第4条 企業団の事務所は、田川市中央町1番1号に置く。 (議員の定数) 第5条 企業団の議会の議員の定数は13名とし、関係市町の選出区分は、次のとおりとする。 田川市 5名 川崎町 3名 糸田町 2名 福智町 3名</p>	<p>田川地区水道企業団規約 (企業団の名称) 第1条 この企業団は、田川地区水道企業団(以下「企業団」という。)という。 (企業団の共同処理する事務) 第3条 企業団は、上水道事業の一部(関係市町にいたる送水管までの用水供給事業)に関する事務を共同処理する。 (企業団の事務所の位置) 第4条 企業団の事務所は、田川郡赤村大字内田3723番地に置く。 (議員の定数) 第5条 企業団の議会の議員の定数は9名とし、関係市町の選出区分は、次のとおりとする。 田川市 3名 川崎町 2名 糸田町 2名 福智町 2名</p>

Q 議員の定数が変わっているが、その理由は。

A 市、町の振り分けについては、基本が給水人口割となっている。

未来の宝ガンバ!!

糸田中学校・部活動紹介

放送部



朗読の勉強にも余念がないね。ポラニニアで原音園なども読み聞かせに行くよ。



が、ギ、グ、ゲ、ゴの鼻濁音をソフトに聞こえるように発声練習!!



町の行事司会も依頼されるよ!



2年生の大原部長、小野副部長、息もぴったりに後輩も指導。



1年生は正しい発音に一生懸命!!



お昼の放送原稿、考之中...

わかいやすい指導をある顧問の山本房絵先生(教科の担当は国語)



取材風景動画QRコードはこちら

議会広報常任委員会

委員長 小嶋康子 副委員長 城島信幸
委員 田中隆之・早麻章三
谷口輝昭・村上秀二

発行責任者 議長 井手元正人
問い合わせ

〒822-1392 糸田町 1975 番地 1
糸田町議会事務局
電話 26 - 4353

議会を傍聴に来ませんか

「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。



- 設置場所
- ・糸田町役場1階 住民課前
 - ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
 - ・糸田町社会福祉センター 入口正面



最近、新聞の広告欄に漢字に関する

ことの本が紹介されているのをよく見かける。私も漢字は本当に面白いと思う。例えば「朝」の漢字は、十月十日を組み合わせている(胎児がママのお腹にいる時間) 新しく生まれてくることを表しているのかな。そこで、「時計」という漢字も分解すると「日(太陽)」「土(大地)」「寸(動き)」となり、地球の運行を表し、「言(言葉)」「十(満たす)」人は言葉で生き、時を計りながら人生を満たしていく? と勝手に解釈をして、あれやこれやと考えていると、ふと、前町長との会話を思い出した。

次期出馬をされるのかなと思って前町長に「町政でやり残していることがまだまだおありではないですか」と言うと前町長は「三期くらいがちょうどいい、人生はいつだってやり残しがある」と笑いながら語ってくれた。その時、なぜか私はホッとしたことを思い出した。いつも目の前にある課題に追われていたので、完結に焦らなくても良いのかと思った。

「議会だより」を編集するようになって、4年が過ぎた。この間、言葉の重み、深さ、まとめる、伝える難しさに痛感することばかりだが、町民の方から「分かりやすかったよ」「いつも読んでるよ」と声をかけてもらえるのが一番うれしい。あと何十年か先に、議会だより創刊号から携わったことが、自分史のなかで幸せな時間だったと言えるよう、今を一生懸命に頑張っていきたいと思う。
(広報委員長 小嶋康子)

